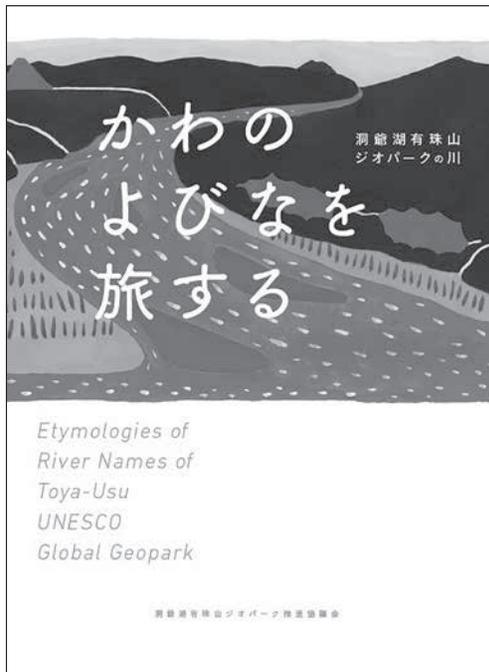


ジオパークの地名紹介絵本 「かわのよびなを旅する」 発刊!



「かわのよびなを旅する」

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会編
2020年12月発行 非売品
(公益財団法人アイヌ民族文化財団の助成を受けて作成)

洞爺湖有珠山ジオパークでは、この地域の成り立ちと、人が暮らしてきた歴史をわかりやすく伝えていくために、平成30年度からジオパーク内の「地名」と「大地の特徴」がどう関係しているのかについて調査してきました。

その結果、大地の特徴を捉えたアイヌ語を元にした地名や、明治時代の開拓期につけられた地名など、さまざまな歴史や文化の重なりが見られること、そして時間がたつにつれ人の暮らし方が変わっていくように、地名もまた変化してきたことが分かりました。

今回その中から、アイヌ語が元になっていると考えられる川の名前を取り上げ、風景とともに紹介する絵本「かわのよびなを旅する」を作成しました。

絵本は2020年12月中旬に、ジオパーク推進協議会に参画する団体、圏域内の学校・図書館(室)の他、病院や薬局、金融機関、理美容室などの待合スペースがある施設約300か所に配布しています。

詳細は、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会に問い合わせください。

ちょっと紹介!

絵本にでてくる川(湧水・湖)

礼文華川／小銚岸川／貫気別川／ポンベツ川
新山梨川／赤川／トコタン川／有珠の湧き水
長流川／洞爺湖／壮瞥川／ソウベツ川
パンケ川／弁慶川／白水川／徳舜瞥川
三階滝川／志門気川／紋別川／シャミチセ川
谷藤川／気仙川



洞爺湖有珠山ジオパークは、北海道伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町の4つの市町の取り組みです。大地の見どころの保全、観光振興、教育活動などを通して、この地域の魅力を伝えています。